

復旧・復興対策進捗状況一覧(本庁各部)

基本方針	項目及び目標	細目	H28年度					H29年度					進捗状況	取組主体							
			10	11	12	1	2	3	4	5	6	7			8	9	10	11	12	1	2
公共施設の復旧	(1) 河川氾濫や堤防決壊箇所の早期復旧																			<ul style="list-style-type: none"> <li>必要に応じて応急工事等を実施、国の災害査定が終了</li> <li>採択を受けた道工事の河川等625箇所のうち、年度内発注が138箇所、うち41箇所が年度内完成</li> </ul>	建設部
	① 河川、砂防、海岸施設の復旧	河川、砂防、海岸施設の復旧	国の災害査定後、復旧工事(災害査定:10月中旬~12月下旬) ※H28年9月から必要に応じて応急工事等を実施																		
	② 河川、砂防、海岸施設の小規模な復旧や流木処理、河道掘削など機能回復に向けた維持補修を行う。	施設の小規模復旧等	復旧工事															<ul style="list-style-type: none"> <li>河川~復旧工事を実施中(441箇所 復旧工事完了)</li> <li>砂防等施設~復旧工事を実施中(36箇所 復旧工事完了)</li> <li>海岸施設~復旧工事を実施中(24箇所 復旧工事完了)</li> </ul>	建設部		
	(2) 道路や鉄道などライフライン機能の早期復旧																			<ul style="list-style-type: none"> <li>必要に応じて応急工事等を実施、国の災害査定が終了</li> <li>採択を受けた道工事の道路、橋梁131箇所のうち、年度内発注が52箇所、うち31箇所が年度内完成</li> </ul>	建設部
	① 被災した道路、橋梁、下水道施設、都市公園施設の復旧を行う。	道路、橋梁	国の災害査定後、復旧工事(災害査定:10月中旬~12月下旬) ※H28年9月から必要に応じて応急工事等を実施															<ul style="list-style-type: none"> <li>国の災害査定が終了。申請した5自治体等(足寄町、北見市、旭川市、帯広建管(十勝川流域)、新得町)6箇所のうち2箇所が着工、残り4箇所は復旧工事発注に向け準備中</li> </ul>	建設部		
		下水道施設	国の災害査定後、復旧工事(災害査定:H28年10月中旬~12月下旬)															<ul style="list-style-type: none"> <li>国の災害査定が終了。申請箇所は23箇所(道及び市町)で、8箇所が着工、うち2箇所が完了</li> </ul>			
		都市公園施設	国の災害査定後、復旧工事(災害査定:H28年10月中旬~11月下旬)															<ul style="list-style-type: none"> <li>復旧工事を実施中(1,379箇所 復旧工事完了)</li> </ul>			
	② 被災した道路施設の小規模な復旧や機能回復に向けた補修等を行う。	道路施設の小規模復旧	復旧工事															<ul style="list-style-type: none"> <li>JR石勝線・JR根室線(トラム~芽室):12月22日から運転再開</li> <li>JR根室線(東鹿越~新得):被害状況を調査中</li> <li>JR日高線(鶴川~様似):被害状況を調査中</li> <li>JR石北線(上川~白滝)及び道南いさりび鉄道は応急復旧済み。</li> </ul>	総政部		
	③ 鉄道の早期運転再開及び本格復旧に向けた協力・支援の実施	早期の運転再開・本格復旧	復旧工事(完了時期未定)															<ul style="list-style-type: none"> <li>紋別空港は復旧済み。女満別空港は平成29年度</li> </ul>	総政部		
	④ 被災した道管理空港(紋別空港・女満別空港)施設の復旧	空港施設の復旧	紋別	女満別空港の復旧																	
	(3) 農業用施設の復旧																			<ul style="list-style-type: none"> <li>国の災害査定が終了。交付決定前着事も含めて復旧工事を実施中(18箇所 復旧工事完了)</li> <li>技術支援を継続中</li> </ul>	農政部
	① 被災した用排水路や農道など農業用施設の復旧を行うとともに、市町村等の復旧の取組を支援する。	農業用施設の復旧	国の災害査定後、復旧工事(災害査定:10月下旬~12月上旬) ※11月までは査定前着工による実施地区あり																		
		市町村等の復旧の支援	技術指導を実施																		
	(4) 漁港・海岸施設の復旧																			<ul style="list-style-type: none"> <li>1漁港(2施設)で国の現地査定が終了し、復旧工事の発注に向け準備中</li> <li>その他の小規模被災の漁港施設は、道単独事業により、航路に堆積した土砂の除去等を進めているところ。</li> <li>必要に応じて応急工事等を実施。2漁港海岸施設で国の現地査定が終了し、復旧工事の発注に向け準備中</li> <li>その他の小規模被災の漁港海岸施設は、道単独事業により補修等を進める予定</li> </ul>	水林部
	① 漁港施設の復旧	漁港施設(航路浚渫、道路法面崩壊箇所等)の復旧	補修工事等の実施 ※漁港整備事業、漁港単独現年災害復旧事業																		
	② 漁港海岸施設の復旧	漁港、漁港海岸(離岸堤等)の復旧	国の災害査定後、事業実施(災害査定:12月実施)※漁港災害復旧事業															漁港海岸施設はH30.1まで			
		緩傾斜護岸の補修等	補修工事等の実施 ※漁港海岸保全特別対策事業															※9月から必要に応じて応急工事等を実施			
	(5) 林道・治山施設等の復旧																			<ul style="list-style-type: none"> <li>国の災害査定は1/13までに全路線(79箇所)が完了</li> <li>年度内に全箇所の復旧工事の着手に向けて準備中(うち1箇所は、交付決定前着工により、3/15に完了)</li> <li>10地区中、1地区について復旧工事実施中(進捗率70%)のほか新たに1地区着手したところあり、その他の地区についても年度内に復旧工事に着手予定</li> <li>全地区において復旧工事にかかる測量調査業務が完了。復旧工事は全件年度内に発注予定であり、全体の進捗率7.</li> <li>応急対策工事は完了。恒久対策工事は97.6%完了</li> </ul>	水林部
	① 被災した林道施設の復旧を行う。	林道施設の復旧	国の災害査定後、復旧工事(災害査定:10月24日~11月18日、1月12日~13日) ※緊急を要する箇所は、交付決定前に工事着手																		
	② 被災した治山施設の復旧整備を行う。	治山施設の復旧整備	応急仮工事、災害査定終了、復旧工事(H28.12~)																		
③ 溪岸、山腹崩壊など荒廃林地の復旧整備を行う。	荒廃林地(国庫補助)	測量調査(H28.12~H29.2)、復旧工事(H29.3~H30.1)																			
④ 国庫補助対象とならない荒廃林地の復旧整備を行う。	荒廃林地(国庫補助外)	復旧工事																			
(6) 学校施設の修復																			<ul style="list-style-type: none"> <li>復旧工事99%完了(国費/繰越の手続き(1件)は今後予定)</li> </ul>	教育庁	
① 浸水・フェンスの倒壊等学校施設被害の復旧を行う。	学校施設の復旧	復旧工事															国費/繰越の場合				
(7) 庁舎施設の修復																			<ul style="list-style-type: none"> <li>庁舎25件中25件修復(100%)、公宅11件中11件修復(100%)</li> <li>給電は北電と協議中</li> <li>共用管理道路はNTTと協議中</li> <li>復旧工事の概ね50%が完了 ※4定補正を受け、新規追加</li> </ul>	総務部	
① 屋根・外壁の損傷等庁舎施設の被害の復旧を行う。	庁舎、公宅の修復	修繕工事																			
② 無線中継所(日勝峠)施設の被害の復旧	給電の再開、道路の修復	給電の再開(北電との協議)、共用管理道路の修復(NTT(共用管理道路の管理者)との協議)																			
③ 被災した門別競馬場内の施設の復旧及び安全対策強化を行う。	施設復旧及び安全対策強化	復旧工事																			
(8) 交通安全施設等の復旧																			<ul style="list-style-type: none"> <li>仮復旧工事は全て終了。本復旧工事は概ね94%が完了</li> <li>H28.11契約済。H29.3納入予定</li> <li>H28.12契約済。H29.3納入予定</li> <li>緊急復旧工事は概ね98%が完了。通行止め区間内は被害状況調査中</li> </ul>	警察本部	
① 警察施設や車両、標識など交通安全施設等の復旧を行う。	警察施設の復旧	復旧工事																			
	警察車両の復旧	車両購入																			
	交通取締器材の復旧	器材購入																			
	交通安全施設の復旧	復旧工事																			
(9) 自然公園施設等の復旧																			<ul style="list-style-type: none"> <li>被災14箇所中5箇所復旧済み(うち調査設計1箇所完了済み)</li> </ul>	環生部	
① 天人峡園地歩道の崩落への対応などを行う。	自然公園の復旧	復旧工事																			

基本方針	項目及び目標	細目	H28年度					H29年度					進捗状況	取組主体										
			10	11	12	1	2	3	4	5	6	7			8	9	10	11	12	1	2	3		
産業被害からの再生①	<b>(1) 甚大な被害を受けた農地等の復旧・農業の復興支援</b>																							
	① 被災農家に対する被害軽減を図るための技術指導等を行う。	個人施設・機械の再建・修繕	国の事業を活用しながら、再建・修繕																		○ 国の被災農業者向け経営体育成支援事業を活用し、復旧を実施中(要望額どおり配分) ○ 道としても甚大な被災農業者を対象に上置き支援を措置(28年4定補正予算)	農政部		
		共済の早期支払い	共済金の年内 ※年内支払い ~小豆、いんげん、えだまめ 年内仮渡し ~馬鈴しょ、たまねぎ、【特別対策】てん菜、かぼちゃ、そば、スイートコーン、大豆(全相殺)																		○ 農業共済組合等に対し、適切かつ迅速な損害評価額等を指導し、28年12月までに支払い・仮渡しを実施 ○ てん菜、かぼちゃ、そば、スイートコーン等の被害の大きい地区は、特別対策として28年12月に仮渡しを実施(道内18組合中、被災11組合で実施済)			
		低利資金の円滑な融通	情報提供 ※国の金利負担軽減措置は年度内に融資される資金について適用																		○ 農業漁業セーフティネット資金等について、市町村・農協等に対し情報提供、貸付実施中 ○ 低利資金の円滑な融通に必要な被災内容の証明について、市町村に協力を依頼			
		被災農家に対する技術的支援	技術的対策資料の発信、技術支援・助言の実施																		○ [技術的支援を継続中]			
		不足粗飼料確保への支援	事業の円滑な実施に向けた周知や助言の実施																		○ 「飼料確保連絡会議」を開催し、関係機関と情報共有及び国費事業の円滑な推進に向けた協議を実施(10/7) ○ 国で粗飼料確保緊急対策事業が措置されたので、市町村、農協等の関係団体に周知 ○ 本事業の実施主体であるホクレンによる説明会の開催(11/14、15 道内2箇所)及び12月以降、補助金交付手続き			
		需要に応じた種子の確保	種子生産状況の把握 種子協議会の開催																		○ 馬鈴しょについては、概ね確保 豆類については、産地間の調整や種子とする等級・階級の拡大などにより、概ね確保			
		② 農産物処理加工施設など共同利用施設の復旧費用を支援する。	共同利用施設の復旧	国の事業を活用しながら、復旧工事																			○ 被災施設19か所のうち、農産物処置加工施設等15か所で応急工事を実施、受入再開(公共牧場4か所は29年度実施) ○ 復旧事業等を活用する共同利用施設等については、関係する事業の手続きを順次実施中	
		③ 堆積土砂や流木の除去など被災農地の復旧を行うとともに、市町村等の復旧の取組を支援する。	農地の復旧	国の災害査定後、復旧工事(災害査定:10月下旬~12月上旬) ※11月末までは査定前着工による実施地区あり																		○ 国の災害査定が終了 交付決定前着工も含めて復旧工事を実施中(5箇所 復旧工事完了)		
			市町村等の復旧取組支援	技術支援を実施																		○ 技術支援を継続中		
		④ 地すべり防止施設や海岸保全施設の復旧を行う。	地すべり防止施設の復旧	復旧工事																		○ 復旧工事着手済み(入札終了) 5地区内 4地区工事完了		
			海岸保全施設の復旧	復旧工事																		○ 復旧工事着手済み(入札終了) 4地区内 3地区工事完了		
		<b>(2) 水産施設の復旧</b>																						
		① 漁場施設の復旧を行う。	漁場施設の復旧	補修工事等																		○ 災害復旧事業(1カ所)及び道単独事業(3カ所)により、11月から補修工事を実施し、4カ所とも復旧済み ○ 道単独事業のうち2カ所は2月末で補修工事完了	水林部	
		② 被害を受けた漁業者等が行う共同利用施設や養殖施設整備などを支援し、早期復旧と経営の安定化を図る。	共同利用施設の復旧	災害査定後、事業実施																		○ 復旧が円滑に進むよう、国や地元と連携して推進予定 ○ 災害復旧事業活用予定のサケマス捕獲施設1件は応急工事による施設復旧は完了済み。11月末に現地査定終了 ○ コンブ干場の復旧については、地域づくり総合交付金等により整備中		
		養殖施設の復旧	災害査定後、事業実施																		○ ホタテガイ養殖施設については、激甚法に基づく養殖施設災害復旧事業により、国や地元と連携して事業を実施中 国の災害査定は2月3日に終了			
		養殖技術の開発	波浪等に強い養殖技術の開発																		○ 噴火湾地域のホタテ養殖業の経営安定に向け、道総研と連携して、波浪等に強い養殖技術の開発を推進中(10/11道総研が国と委託契約済み)			
		施設復旧・経営安定化	制度資金による支援等の実施																		○ 被災漁業者等に対し、国等の金融支援について情報提供施設整備等を行う場合の支援として漁業近代化資金の融資枠10億円を確保し、現在、一部利子補給承認し、他は借入の申請準備中			
	<b>(3) 森林の復旧</b>																							
	① 風倒被害を受けた森林の復旧を行う。	森林の復旧	被害森林の調査 復旧事業(被害木の整理) 復旧事業(跡地造林)																		○ 市町村や森林組合等から復旧計画の提出があり、復旧事業を実施中(復旧事業面積3,329ha) 平成28年度に223haの復旧事業を実施(進捗率7%)	水林部		
	② 施業道損壊箇所の復旧を行う。	施業道の復旧	復旧工事																		○ 被害路線数126路線のうち46件(37%)発注済み。うち46件(37%)が復旧完了			

基本方針	項目及び目標	細目	H28年度						H29年度						進捗状況	取組主体				
			10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9			10	11	12	1
産業被害からの再生②	(4) 観光・商工事業者の早期復旧への支援	① 「経営環境変化対応貸付(災害復旧)」を適用し、被害を受けた観光・商工事業者をはじめとする中小企業者に対し金融機関を通じて低利融資を実施し、早期復旧と経営の安定化を支援する。	中小企業総合振興資金「経営環境変化対応貸付(災害復旧)」の適用																	
			観光・商工業事業者の復旧	中小企業等経営・金融相談室の設置																
		② 本庁及び各振興局等に特別相談窓口を設置するほか、移動相談会を開催するなど融資制度をはじめとした様々な支援策を紹介するなど相談対応を行う。																		
		正確な観光地復旧の情報提供	観光地復旧の情報提供(ホームページ等)																	
		被災した観光地の回復状況などの正確な情報発信を行うとともに、観光需要の回復を図るため、プロモーション事業などを北海道観光振興機構や観光事業者などと連携して実施する。																		
		道民による被災観光地支援の取組	「旅して応援!ほっかいどう」キャンペーン等の展開																	
			<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「平成28年8月大雨被害等に伴う中小企業等経営・金融相談室」の設置:相談件数45件</li> <li>○ 中小企業総合振興資金「経営環境変化対応貸付(災害復旧)」の適用:実績19件272百万円(保証承諾実績)</li> <li>○ 「大雨等災害に係る中小企業支援に関する緊急合同会議」の開催(9/29)</li> <li>○ 「平成28年大雨災害等災害関連中小企業等経営・金融特別相談会」の開催: 十勝地区~10/18新得町、10/19芽室町、10/25幕別町、10/26清水町、11/17音更町:総実績20件13事業者 上川地区~12/21南富良野町:15件8事業者</li> <li>○ 金融機関等への融資円滑化要請:文書1回、訪問2回、会議1回</li> <li>○ 「台風等大雨災害ホームページ」を開設し、観光地の復旧状況を毎日更新中(上川総合振興局、十勝総合振興局及び道観光振興機構ホームページとリンク)(9/9~)</li> <li>○ 首都圏「どさんこ旅サロン」、札幌「観光案内所」等から来訪者へ情報発信(9/9~)</li> <li>○ 道観光振興機構による首都圏プロモーション等の実施 ・ ツーリズムEXPOジャパン2016(9/22~25)</li> <li>○ TOKYO-FM(道内AIR-G)を通じ道内観光地の復旧状況を全国発信にてアピール(9/14)</li> <li>○ NHK道内ニュースにて、道観光局「台風等大雨災害ホームページ」開設を紹介(9/14)</li> <li>○ 北海道観光大使「タカ&amp;トシ」の観光地応援ビデオメッセージをホームページ等で公開し、復旧状況をアピール(9/26~)</li> <li>○ 被災地に向けた「災害ボランティアツアー(催行人員119名)」による被災地復旧支援(南富良野町、清水町、音更町)及び宿泊地応援(十勝川温泉)を実施(9/25~26)</li> <li>○ 各振興局を通じた道内旅行需要喚起への協力依頼 ・ テレビ会議の開催(10/14)</li> <li>・ 旅行促進に向けた実行委員会を設立し「道民の観光需要回復に向けた取組について」通知の発出(10/14)</li> <li>・ 観楓会実施に向けた喚起用チラシの配布(10/14)</li> <li>○ 道経済5団体及び市長会、町村会を通じ、主要な道内企業等への宿泊施設を利用した道内旅行の働きかけ(10/11~14)</li> <li>○ 実行委員会が「旅して応援!ほっかいどう」ホームページを立ち上げ、キャンペーンを全道展開(道観光局「台風等大雨災害ホームページ」とリンク)(10/22)</li> <li>○ 道民向けに道東・道北を中心とした応援キャンペーン「旅して応援!ほっかいどう(台風等大雨災害緊急対策事業)」による旅行商品の造成や情報発信等を実施</li> <li>○ 「北海道じゃらん」11月号巻頭見開き2ページに知事メッセージ(道民による道内旅行の促進)掲載(10/20)</li> <li>○ 「旅して応援!ほっかいどう」ホームページに「よしもとクリエイティブ・エージェンシー」所属、雨上がり決死隊 蛭原徹さん平成ノブシコブシさんからの応援ビデオメッセージ掲載</li> <li>○ 「北海道じゃらん」12月号見開き6ページに十勝・南富良野エリア復興支援記事及び「旅して応援!ほっかいどう」キャンペーンPR広告1ページ掲載(11/19)</li> <li>○ TVHテレビ番組「旅コミ北海道」にて、「北海道じゃらん」12月号に掲載した十勝・南富良野エリア復興支援記事の特集を放映(11/26)</li> <li>○ 「北海道じゃらん」12~4月号(4号連続)「旅して応援!ほっかいどう」キャンペーンPR広告1ページ掲載(毎月20日)</li> <li>○ 知事メッセージの新聞全面広告の実施(10/22、12/21道新)</li> <li>○ 「poroco」12~3月号「旅して応援!ほっかいどう」キャンペーンPR広告掲載(毎月20日)</li> <li>○ 北海道情報誌「HO」Vol110にて被災した十勝地域の温泉やホテルの特集記事等を掲載(11/24)</li> <li>○ 一般消費者向けPRイベント「旅して体験!ほっかいどう(体験型観光持続化促進事業)」によるキャンペーンPR(11/20札幌駅西口コンコース)</li> <li>○ 旅行会社向け「北海道観光商談会(体験型観光持続化促進事業)」によるキャンペーンPR(11/29札幌プリンスホテル)</li> <li>○ 北海道経済連合会「道経連会報第247号」(1/20発行)キャンペーンPR広告掲</li> </ul>																	
			<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 被災地に向けた「災害ボランティアツアー(催行人員119名)」による被災地復旧支援(南富良野町、清水町、音更町)及び宿泊地応援(十勝川温泉)を実施(9/25~26)</li> <li>○ 各振興局を通じた道内旅行需要喚起への協力依頼 ・ テレビ会議の開催(10/14)</li> <li>・ 旅行促進に向けた実行委員会を設立し「道民の観光需要回復に向けた取組について」通知の発出(10/14)</li> <li>・ 観楓会実施に向けた喚起用チラシの配布(10/14)</li> <li>○ 道経済5団体及び市長会、町村会を通じ、主要な道内企業等への宿泊施設を利用した道内旅行の働きかけ(10/11~14)</li> <li>○ 実行委員会が「旅して応援!ほっかいどう」ホームページを立ち上げ、キャンペーンを全道展開(道観光局「台風等大雨災害ホームページ」とリンク)(10/22)</li> <li>○ 道民向けに道東・道北を中心とした応援キャンペーン「旅して応援!ほっかいどう(台風等大雨災害緊急対策事業)」による旅行商品の造成や情報発信等を実施</li> <li>○ 「北海道じゃらん」11月号巻頭見開き2ページに知事メッセージ(道民による道内旅行の促進)掲載(10/20)</li> <li>○ 「旅して応援!ほっかいどう」ホームページに「よしもとクリエイティブ・エージェンシー」所属、雨上がり決死隊 蛭原徹さん平成ノブシコブシさんからの応援ビデオメッセージ掲載</li> <li>○ 「北海道じゃらん」12月号見開き6ページに十勝・南富良野エリア復興支援記事及び「旅して応援!ほっかいどう」キャンペーンPR広告1ページ掲載(11/19)</li> <li>○ TVHテレビ番組「旅コミ北海道」にて、「北海道じゃらん」12月号に掲載した十勝・南富良野エリア復興支援記事の特集を放映(11/26)</li> <li>○ 「北海道じゃらん」12~4月号(4号連続)「旅して応援!ほっかいどう」キャンペーンPR広告1ページ掲載(毎月20日)</li> <li>○ 知事メッセージの新聞全面広告の実施(10/22、12/21道新)</li> <li>○ 「poroco」12~3月号「旅して応援!ほっかいどう」キャンペーンPR広告掲載(毎月20日)</li> <li>○ 北海道情報誌「HO」Vol110にて被災した十勝地域の温泉やホテルの特集記事等を掲載(11/24)</li> <li>○ 一般消費者向けPRイベント「旅して体験!ほっかいどう(体験型観光持続化促進事業)」によるキャンペーンPR(11/20札幌駅西口コンコース)</li> <li>○ 旅行会社向け「北海道観光商談会(体験型観光持続化促進事業)」によるキャンペーンPR(11/29札幌プリンスホテル)</li> <li>○ 北海道経済連合会「道経連会報第247号」(1/20発行)キャンペーンPR広告掲</li> </ul>																	

基本方針	項目及び目標	細目	H28年度					H29年度					進捗状況			取組主体						
			10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		11	12	1	2	3	
産業被害からの再生③		国内外への誘客活動による観光需要の喚起	誘客促進プロモーション等の展開																		<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 首都圏大手旅行会社等による道内観光地支援の取組として、北海道観光・誘客促進キャンペーンの展開</li> <li>・ 近畿日本ツーリスト㈱「旅で応援！ 行こうよ道東キャンペーン」:10~12月</li> <li>・ クラフツリズム㈱は道東地区メインの目標設定による販売強化を徹底:10~3月</li> <li>・ ㈱JTB首都圏「みんなで道東・道北を元気にしよう!!キャンペーン」実施:10~3月</li> <li>・ ㈱JTB北海道「みんなで道東を元気にしよう!!ひがし北海道イイ宿!!キャンペーン」:10~3月</li> <li>・ ㈱阪急交通社「ひがし北海道送客強化キャンペーン」:11~12月</li> <li>・ ㈱日本旅行「道東・道北復興支援キャンペーン」:10~3月</li> <li>・ 楽天トラベル㈱「道東・道北で使える秋冬旅行応援クーポン」:9~12月</li> <li>・ 日本航空㈱JAL北海道応援キャンペーン「行こう！ 北海道へ」:11~3月</li> <li>・ 北海道×JAL「JALで旅して応援！ 北海道キャンペーン」:12~3月</li> <li>・ 全日本空輸㈱「北海道応援プロジェクト」:10~3月</li> <li>・ ㈱リクルート北海道じゃらん「旅して応援！」プランを販売:10~3月</li> <li>・ 名鉄観光サービス㈱「旅して応援！ ほっかいどう」に連動したキャンペーン:10~3月</li> <li>・ ぐうたび北海道「旅して応援！ ほっかいどう」に連動したキャンペーン:10~3月</li> <li>・ H.I.S「旅して応援！ ほっかいどう」に連動したキャンペーン:10~3月</li> <li>・ JR北海道「ひがし北海道、きた北海道を元気に！ JRで北見・網走に行こう」:10~2月</li> <li>・ AIR DO「北海道×AIR DO ふっこう応援キャンペーン」:10~3月</li> <li>・ ㈱シーブツアーズ「旅して応援！ ほっかいどう」に連動したキャンペーン:11~3月</li> <li>・ ㈱マイナビ「旅して応援！ ほっかいどう」プランを販売:1~3月</li> <li>○ 道外客向けに道東・道北を中心とした応援キャンペーン「旅して応援！ ほっかいどう(旅行商品造成・販売促進事業)」による旅行商品の造成や情報発信等を実施</li> <li>○ &lt;4定補正&gt;北海道緊急プロモーション事業による道内外客を対象とする道内旅行プロモーション活動等を実施</li> <li>○ 「北海道生活」12~3月号「旅して応援！ ほっかいどう」キャンペーンPR広告掲載(奇数月28日)</li> <li>○ NEXCO東日本と包括連携協定に基づき、スマホスタンプラリーを実施し、道内旅行需要を喚起(1/20~3/30)</li> </ul>	経済部
	<b>(5) 流木被害への対応</b>																					
		① 海岸に漂着した流木の処理を行う。	海岸の流木	押し上げ、運搬、処理事業を実施																	○ 6市17町で処理完了済み。4市17町で流木処理の作業中 ※43市町村だったが、1市で流木対応があったことが判明し追加	環生部
		② 漁港海岸保全区域の流木の処理を行う。	流木被害への対応	市町村、漁協等と連携した流木の回収・集積等の実施																	○ 沿岸域の流木は市町村等と連携し回収・集積中であり、漁港海岸4地区での流木処理が完了	水林部
		③ 海岸保全区域の流木の処理を行う。	海岸保全区域の流木	応急工事を実施(9~10月)※国の災害関連事業が採択済み																	○ 漁業者等の組織体(4町4組織)が海底に沈んでいる流木の回収処理を実施中	建設部
	④ 河川・砂防施設の流木の処理を行う。	河川、砂防等施設の流木	復旧工事																	○ 河川~復旧工事を実施中(147箇所 復旧工事完了) ○ 砂防等施設~復旧工事を実施中(11箇所 復旧工事完了)	建設部	
	⑤ 市町村が行う海岸に漂着した流木の処理経費を支援する。	市町村の取組への支援	市町村による流木処理促進に向けた道交付金の交付																	○ 市町村が緊急的に着手した事業に対して交付率の高上げ措置等を実施 ○ 現在、18事業について事業計画の提出があり、1/19に内示済。今後、振興局において順次交付決定	総政部	
地域の再建	<b>(1) 生活再建の支援</b>																					
	① 被災世帯に対して災害見舞金を支給する。	災害弔慰・見舞金	対象者の確定・支給																	○ 5市町7名に支給済み。1町3名に支給手続き中	総務部	
		住家被害見舞金	対象者の確定・支給																	○ 15市町127名に支給済み。2市町60名に支給手続き中	総務部	
	② 被災世帯に対して災害援護資金の貸付を行い、家屋の復旧等を支援する。	災害援護資金の貸付	市町村が被災世帯に貸付実施																	○ 該当市町村なし	保福部	
			市町村へ原資貸付					※償還据置期間無利子(3年)														
③ 社会福祉施設などの災害復旧に係る経費を支援する。	社会福祉施設等の復旧	国の災害査定後、復旧工事(災害査定:11月以降順次実施)																	○ 国庫協議書提出済み ○ 災害査定11件実施(全件終了) ○ 国の災害査定が終了。対象施設の復旧工事着工	保福部		
		医療施設等の復旧	国の災害査定後、復旧工事(災害査定:12月下旬)																			
④ 床上浸水などの被害を受けた住宅の早期復旧を行う。	道営住宅の復旧	復旧工事					※10~11月は査定前着工により実施(災害査定:12月20日)工事完了後、町営住宅に仮入居中世帯が戻り入居													○ 10月25日復旧工事契約、12月28日工事完了(新ひだか町) ○ 1月31日をもって戻り入居完了	建設部	